

平成28年実施 町政懇談会の記録(岡田校区)

地区名	月・日	項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (※印は、後日の対応です。)	担当課等
大間	4月11日	集会所	大間集会所は、建築後40年以上経過し老朽化が進んでいる。今後建て直すとしたら、地元の費用負担は、どうなるのか。また、集会所の耐震診断は、町が行ってくれるのか。	集会所の建設には、地元負担が必要となる。地元の負担状況は、調べて区長さんに連絡する。耐震診断については、地元で行っていただくことになるが、今後補助制度も検討していきたい。 (※翌日、地元の負担状況について、区長さんに回答しました。)	町民課
大間	4月11日	町道	有明橋からくろだ病院までの歩道と車道を区分している白線が剥離されている。夜間の避難時には、白線が明確であれば、避難者の安全が確保できる。	道路の白線は、現場を見てから対応したい。 (※現地を確認した結果、車道と路肩を区分する白線が消えている状況でありました。ただし、現状のまま白線を引き直しても、舗装の劣化によりきれいに仕上げることができませんので、今後、舗装補修に併せて対応したいと考えています。)	まちづくり課
大間	4月11日	重信川	重信川の護岸工事がH21年から5年間にわたって行われ、5年目の大間地域完了後、H26年に内覧会があったが、一般参加者は私を含め2人だけであった。集中豪雨等を考慮しもっと関心を持ってほしい。	護岸工事の関係は、国の取組として周知し、実施したものと思う。一級河川重信川については、河川国道事務所から協議会を作っていざという時に備えるための協議を行うこととしており、皆様にもその内容をお知らせしていきたい。	総務課
大間	4月11日	町政懇談会	町政懇談会を年に1回は、開催されたい。	来年度以降は、短期に集中して開催するのではなく、1年をかけてゆっくりと回り開催したい。	総務課
大間	4月11日	原発	原発の被害から町民の暮らしや命を守るためには、廃炉を目指すことを積極的に表明していただきたい。	エネルギー政策は国の安全保障の部分もあり、自前のエネルギーを確保するという国策として非常に大事なことであるため、国がそういう方針でやっているのであれば、それは仕方がない考える。規制委員会の審査もクリアした中での再稼働は、やむを得ないと考えている。	総務課
大間	4月11日	避難所	災害時大間の避難所は、北伊予中学校になっているが、大間は岡田校区になるので、避難所での長期の避難生活を考えたときには、北伊予校区への避難というのは考えていただきたい。	基本的には一番近い所に安全に避難してもらいたい。避難生活が長期になった時には、校区単位でまとめることも必要だと思うので、長期に及ぶ場合には対応していきたいと考えている。	総務課
大間	4月11日	火流し	松前の“はんぎり”をメジャーにしていくという話があったが、大間には大間にしかないお盆の“火流し”という行事がある。全国的にも珍しい行事であるため、町長に見に来てほしい。	はい。 “火流し”は是非、行かせていただく。	総務課
大間	4月11日	有明橋	有明橋も古い。どうにかしてほしい。	状況を見て判断したい。 (※H28年度に修繕設計を完了しており、H29年度には修繕設計に基づき、また、おしゃれ予算を加えた形での工事実施を検討しています。)	まちづくり課
大間	4月11日	土地利用	地域内では、子どもの数が減少している。町外の方が家を建てるため土地を求めようとしても、調整区域のため難しい。そういった話もよく耳にする。どうにかできないものか。	農地転用の権限が指定市町村に移譲される制度もあるが、現実ハードルが高い。今後どこの地域を住宅地にしたらよいか、土地利用のあり方を検討していきたい。	まちづくり課 産業課
大間	4月11日	町職員	岡本新体制となり、職員が賄賂を受けるということがないように、予防策をどう考えているのか。	公務員倫理の遵守に十分注意していく。職員には、自覚を持ってもらい、機会を捉え、職員に注意喚起をしていく。	総務課
大間	4月11日	桜並木	重信川堤防に桜並木がほしい。	堤防に木を植えると、そこから浸水する危険性が高くなるということで、国土交通省が許可しないと思う。	まちづくり課

平成28年実施 町政懇談会の記録(岡田校区)

地区名	月・日	項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (※印は、後日の対応です。)	担当課等
大間	4月11日	河川管理	有明公園にヘドロが堆積している。県管理であれば町から要望等検討してもらいたい。年に数回町民で清掃しているが、機械でするしかない。30年ほど前に一度県が除去しているそうである。	2級河川であり、県の管理だと思う。状況を確認して要望したい。 (※県管理河川であり、県管理河川では治水安全上問題となる箇所の方が優先順位が高くなるため、要望をしても実施は難しいと思われる。ただし、県には地元からの要望がある旨を伝えていきます。)	まちづくり課
大間	4月11日	渋滞対策	国道56号線は、エミフルがあるので休日に大変混雑する。また、脇道の交通量も増えており、子どもの通学路もあり、心配である。町と警察が動かないと国道を管理する国は動かないと思うが、土日祭日は松山市方面から来る場合は、国道からは右折禁止にしたらどうか。	エミフル側も休日は左折をお願いする看板を持った人を配置しているが、難しい状況にある。今度、西古泉筒井線ができるので、それができると少しは緩和するものと考えている。 (※国道の中央分離帯に国道を左折して跨道橋利用への誘導を目的とした看板をH29年度当初予算に計上し、設置予定しています。)	まちづくり課
大間	4月11日	有明公園	町内の公園でトイレがないのは有明公園だけではないか。休日には町外からも来る人がいるが、トイレの有無をよく聞かれる。是非検討してほしい。	(※用地確保の問題もあるので検討します。)	まちづくり課
大間	4月11日	ひまわりバス	ひまわりバスの便数を増やしてほしい。バスも増やしてほしい。お金もかかることですが、良い事なので、続kようにお願いしたい。	必要性とか見極めて判断したい。以前の福祉バスに比べて利用者は、増えている。便数を増やすと経費は、増大することになる。	町民課
上高柳	5月30日	防犯	防犯パトロール隊であるが、見守り推進員との横のつながりや継続性がない。行政からの働きかけをお願いしたい。	家庭・学校・地域の連携をできるかどうか考えている。 (※子どもの見守りや健全育成については、各種団体があるので、横のつながりや継続性についての在りかたを校長会等で協議し、対応を図っていきたくと考えています。)	学校教育課 社会教育課
上高柳	5月30日	自治会活動	自治会活動が高齢化している。募金や寄付の集金も大変である。	地域で一括徴収するなどの工夫も検討し、お願いしたい。	総務課
上高柳	5月30日	産婦人科の誘致	安心して子供を生み育てるため、産婦人科を誘致できないか。	NTT社宅跡地へ来てくれることを望んでいる。	健康課
上高柳	5月30日	上水道の耐震化	震災のための上水道の耐震化を進めてほしい。	舗装工事等に併せて行っている。	上下水道課
上高柳	5月30日	土地利用	若者が移住できるよう調整区域の規制緩和をして、家が建てられるようにしたらよい。	簡単にはできない。国が農業投資を行った区域は無理である。宅地不足の話も聞くので、調整区域のうち除外する場所を考えていきたい。	まちづくり課
上高柳	5月30日	マイナンバーカード	住基カードを廃止して、マイナンバーカードへ変更しようとしているが、現在のカードを利用すれば、ランニングコストも下がるのではないか。	カードを読み取る機械は同じなので、ランニングコストは変わらない。	町民課
上高柳	5月30日	防災士	防災士の名簿もなく、横の連絡がない。年1回の研修では、能力向上にもならない。	フォローアップ研修を充実するとともに、連絡会の設置を検討する。	総務課
上高柳	5月30日	県道	県道砥部伊予松山線(昌農内)交差点の道路拡幅を強く要望する。	他の地域でも要望があり、県に対して引続き強く要望していく。 (※H28年8月29日の知事要望事項に含め要望したところ、今後も緊急性の高いところから実施する予定であるとの回答を得ました。)	まちづくり課
上高柳	5月30日	公共下水道	下水道の設置を上水道工事に併せてできないか。	下水道を今後岡田・北伊予校区まで拡大するのは難しい。浄化槽の能力も上がっている。	上下水道課

平成28年実施 町政懇談会の記録(岡田校区)

地区名	月・日	項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (※印は、後日の対応です。)	担当課等
恵久美	5月19日	筒井徳丸線	町道筒井徳丸線の今後の計画(延伸)はどうか。	現在のところ考えていない。当面は西古泉筒井線の整備を進める。中川原付近の渋滞、県道八倉松前線の安全対策等をどうにかしたいと考えている。	まちづくり課
恵久美	5月19日	国道交差点	国道56号線のお好み焼き屋の交差点は、渋滞で国道から東への右折ができない。信号を時差式にするとかできないものか。	伊予署に要望したい。 (※地元から町民課に要望をしていただき、町民課経由で伊予署に要望します。)	町民課 まちづくり課
恵久美	5月19日	土地利用	人口増にもつながるので、調整区域の除外はできないか。	簡単にはできない。国が農業投資を行った区域は無理である。宅地不足の話も聞くので、調整区域のうち除外する場所を考えていきたい。	まちづくり課
恵久美	5月19日	住宅耐震化	住宅の耐震化の助成制度及び現状はどうか。	耐震化工事をする場合、1回で家屋全体をするときは90万円が限度。2回でするときは1回目40万円、2回目10万円の50万円が限度。熊本地震以降申し込みが増加しており、現時点(H28年4月1日から5月19日までの間)で耐震診断の実績が44件ある。	まちづくり課
恵久美	5月19日	道路舗装	愛媛新聞販売所から西に向かう農道の舗装をお願いしたい。	大字の要望により、順位を付けて対応する。農道整備の場合は地元負担もある。	まちづくり課
恵久美	5月19日	公共下水道	公共下水道の今後の計画はどうか。	岡田、北伊予校区は認可区域に入っていない。浄化槽で対応できるため、岡田、北伊予校区への整備については、今後、再検討したい。	上下水道課
恵久美	5月19日	公園	各地域に子どもの遊び場や憩いの場となるような場所があつと何箇所か設置してほしい(町管理で)。また遊具が少なくなっている。	できるだけ取り組みたい。地域の公園の遊具撤去も増えている。遊具設置には補助制度があるが、地元負担が伴うことと地元管理をお願いしたい。遊具は、総合戦略で5箇所設置する予定としている。 (※遊具設置の場合は、H29年度から地元負担なしで設置できるように、補助制度を変更しました。)	町民課 まちづくり課
恵久美	5月19日	仮設住宅	災害時の仮設住宅建設地の選定はできているのか。	災害時に仮設住宅の建設場所にもなる農地を登録しているが、当面は学校や松前公園等の公有地を利用することになると考えている。	総務課
恵久美	5月19日	介護施設	今後介護施設への入所の見込みはどうか。(入所できるのか。)	国の基準による待機者はいない。基準以外ではあるが不安があるのでとりあえず申込みをしておくといった人は、多い状況にある。	保険課
恵久美	5月19日	地震	熊本地震以後地震が多い。中央構造線活断層の影響ではないのか。	関係ないと言われているが、分からない。	総務課
恵久美	5月19日	健康体操	健康体操に対する町の指導がなくなった。継続してほしい。	町としての事業は、普及することを重点にしており、今後は自主的にやってほしい。支援することは考えていく。	健康課
恵久美	5月19日	地域活性化	松前全体の神輿のかき比べをエミフルか松前公園でできたらいいと思う。	各地域で大人神輿が出るようになったら、実現したいのが夢である。	総務課
恵久美	5月19日	県道	県道砥部伊予松山線(昌農内)交差点の道路拡幅を要望する。	他の地域でも要望があり、県に対して引続き要望していく。 (※H28年8月29日の知事要望事項に含め要望したところ、今後も緊急性の高いところから実施する予定であるとの回答を得ました。)	まちづくり課
恵久美	5月19日	県道	エミフルができてから地域内の道路が抜け道化して、土日は渋滞する。県道砥部伊予松山線の拡幅をお願いしたい。	家があるところは、難しい。	まちづくり課

平成28年実施 町政懇談会の記録(岡田校区)

地区名	月・日	項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (※印は、後日の対応です。)	担当課等
昌農内	5月25日	町道	町道の改修を望む。何年も要望している道路が未改良のままである。	大字の要望により、現地調査を行い優先順位を付けて実施している。	まちづくり課
昌農内	5月25日	避難路	津波災害時に、避難路として広い農道の利用を検討しているか。	津波到達までに2時間ある。避難路の検討は自主防災組織でも行い、平常時から想定してもらいたい。	総務課
昌農内	5月25日	コミュニティ広場	コミュニティ広場の借地料への助成制度はないのか。	15年間は補助する。昌農内の場合、既に15年経過しているため全額地元負担となっている。	町民課
昌農内	5月25日	リハビリ施設	町内にリハビリ施設がない。町立のリハビリ施設を整備することができないか。	町内にもリハビリ施設はある。ケアマネと相談して、近いところを見つけてもらいたい。町立は難しい。	保険課
昌農内	5月25日	放課後児童クラブ	放課後児童クラブについて、北伊予以外でも急いで整備してほしい。	用地の確保が課題である。北伊予の場合は用地確保ができたので早くなった。	福祉課
昌農内	5月25日	原発	伊方原発から30キロ圏内風向きでどうなるか分からない。どうするつもりか。	国や県から特別な指示はないが、今後検討していかなければならない。最初は、屋内退避が適当と考える。	総務課
昌農内	5月25日	町道	大字から改修要望のある町道の現地調査を行うときは、雨天時に行ってほしい。晴天時には分からない悪い箇所があるため。	御意見として伺い、検討させていただきたい。	まちづくり課
西高柳	5月13日	町財政	町として無駄な資産の売却は、考えているのか。	公共施設等総合管理計画を策定中であり、不要なものは、売却していく方針である。	財政課
西高柳	5月13日	土地利用	農地の規制の解除を進めてほしい。	簡単にはできない。国が農業投資を行った区域は無理である。宅地不足の話も聞くので、調整区域のうち除外する場所を考えていきたい。	まちづくり課
西高柳	5月13日	観光	観光資源の掘り起こしを広域で考えたらどうか。	賛同する。町の宝探し、宝磨きを進めたい。	産業課 町民課
西高柳	5月13日	地域活性化	最近、神輿が復活した。若者が担いでくれるが、若者への支援策もしてほしい。	財政的な支援より、地域の結束が大事と思う。神輿があるところは結束力が強い。	総務課(全課)
西高柳	5月13日	遊び場づくり	地域内での遊び場づくりが必要と考える。目の届く範囲で、遊具の代わりになるものを考えてほしい。(農園とか)	遊び場も考えていきたいが、遊具設置の希望もある。ただ、維持管理が課題となっている。	町民課
西高柳	5月13日	借家	町内に借家が少ないため、町外転出をした知人がいる。借家を増やす計画はないのか。	公営住宅は無理なため、民間に期待したい。空き家の利用も考えたい。	総務課
西高柳	5月13日	松前公園	松前公園グラウンドの使用時間を10時までに延長できないか。	周辺に民家があり、難しい。	社会教育課
西高柳	5月13日	空き家対策	空き家利用に当たり、水回りが悪いと借手がないらしい。改修に対し補助することについてどうか。	参考意見としたい。	総務課
西高柳	5月13日	水源地	岡田小の北東にある水源地は、上水として活用は可能か。	鉄分が多く上水としては適さない。	上下水道課
西高柳	5月13日	救急病院	町内に救急病院がない。どうにかできないか。	松山広域での受入れが整っている。造るつもりはない。	健康課
西古泉	5月10日	西古泉筒井線	渋滞が予想される西古泉筒井線に(押しボタン式)信号の設置をお願いする。	公安委員会の権限であり、要望していく。	まちづくり課

平成28年実施 町政懇談会の記録(岡田校区)

地区名	月・日	項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (※印は、後日の対応です。)	担当課等
西古泉	5月10日	町道	古泉駅の前の道路は、ペイントをしているが危険である。速度に関する規制も必要ではないか。	公安委員会の権限であり、要望していく。	まちづくり課
西古泉	5月10日	ごみカレンダー	H28年度ごみカレンダーが使いにくい。	他の地区でも出たが、今のものは広告主を募って無料で作成している。次年度に向け検討する。 (※H29年度からはレイアウトを見直します。)	町民課
西古泉	5月10日	選挙	経費節減のため、町議会議員選挙と町長選挙を同日に行えないか。	公職選挙法上できない。辞職等により任期が変更されれば可能性がある。	総務課
西古泉	5月10日	町名	まつまえ町と言われる。まさきと平仮名表記したらどうか。	町名を平仮名表記にすることは、皆さんの御意見を十分聞いていかなければならないと思う。	総務課
西古泉	5月10日	観光	観光課がない。夕日等地域資源もある。	昨年協働のまちづくり事業の住民集会で、松前町の観光について取上げられたと報告を受けている。そして、ゆくゆくは観光協会を設立したいというお話も受けている。そうなれば、町としても担当部署を設置したいと考えている。	産業課
西古泉	5月10日	特産品	はだか麦を使った特産品の開発にも期待するが、現在栽培されているとうもろこしが美味しいと聞く。特産品にできないか。	よく耳にするが、農家の方からは反応がない。現況では地域振興作物にはなっていない。	産業課
西古泉	5月10日	避難所	岡田校区の避難場所は、岡田小・中学校及び松前公園となっているが、西古泉の避難場所は決まっているのか。	避難場所は特定していないが、より近くで安全に避難できる避難所を日頃から想定しておいてほしい。	総務課
西古泉	5月10日	避難所	指定避難所に全町民の受入れは、可能か。	避難者は、ほぼ受入れできると考える。	総務課
西古泉	5月10日	公民館・集会所	集会所の耐震化への補助はあるのか。	コミュニティ施設として、補助制度を検討したい。	町民課
西古泉	5月10日	防災訓練	防災訓練を年1回行っているが、マニュアル化されている。やり方の変更は考えていないのか。	現在は、シナリオに沿った訓練内容ではあるが、まずは意識付けだと思っている。継続しながら、より実践的な内容を加えていきたい。	総務課
西古泉	5月10日	通学路	岡田中学校西側の通学路のようにグリーンベルトを西古泉地区にも設置してほしい。	設置の経緯がわからないので、調べてみる。 (※通学路に設置されているグリーンベルトは、保護者からの要望も踏まえて、学校から教育委員会所管の通学路安全対策推進会議に通学路危険箇所の状況を報告してもらい、施設管理者と合同点検を実施の上、町が設置したものです。御要望の趣旨を学校に伝えておきます。)	学校教育課 まちづくり課 町民課
西古泉	5月10日	懸垂幕	2つ小学生の懸垂幕があったが、途中で1つになったのはなぜか。	推進月間の期間の差ではないかと思われる。	総務課
西古泉	5月10日	サイクリングコース	昨年親水公園等をめぐるサイクリングフェスタ(270人参加)が行われたが、文化財巡りを兼ねたサイクリングロードを整備してはどうか。	新しいサイクリングコースとして今後検討したい。 (※今年度開催したまちづくりミーティング～まさきのいいとこみつけ隊～で検討された親水公園や文化財等を巡る町内回遊ルート(案)の中に、自転車によるものもありましたので、サイクリングコースとして整備できるか検討していきます。)	まちづくり課 町民課

平成28年実施 町政懇談会の記録(岡田校区)

地区名	月・日	項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (※印は、後日の対応です。)	担当課等
西古泉	5月10日	西古泉筒井線	西古泉筒井線を安全に使いやすい道路として整備してほしい。	説明会でも説明したが、自転車道も確保しており、安全には配慮している。細かな要望事項も、できるだけ反映していると思う。	まちづくり課
西古泉	5月10日	地域活性化	松前駅から役場までのにぎわいが必要。	今後の課題とする。併せて義農神社・公園整備も考えたい。	まちづくり課
西古泉	5月10日	はんぎり	はんぎり競漕をもっと広めてほしい。	今年の夏まつりでは、中予管内の高等学校に参加を呼びかけ、はんぎり甲子園と銘打って盛り上げていきたい。 (※中予管内の高等学校14校30チームが参加し、大いに盛り上がりました。)	産業課
北川原	5月16日	ごみ置き場	ごみ置き場は、町で設置するべきではないか。また補助金を出すことはできないか。	ごみの集積場からのごみ処理は、町で行っているが、ゴミの集積場の設置については、地元でお願いしている。	町民課
北川原	5月16日	道路整備	農道の拡幅と、水溜りの改修をお願いしたい。	大字の要望により、優先順位を付けて実施している。	まちづくり課
北川原	5月16日	私道	私道を町道にしてほしい。	現場確認が必要である。まちづくり課へ相談されたい。	まちづくり課
北川原	5月16日	町道	町道内に電柱があり、通行に支障がある。移転してほしい。	町道の使用許可を出して設置している。移転するためには、移転場所の確保が必要である。	まちづくり課
北川原	5月16日	町民グラウンド	町民グラウンドについては、現在使用できないが、国体終了後の東側のグラウンドについてはどうなるのか。	ホッケー場は、当面はホッケー専用グラウンドとして利用し、東側グラウンドは、多目的に利用する。	社会教育課
北川原	5月16日	高齢者対策	安心安全のまちづくりでは高齢者も大切にしてほしい。	松前町の活性化のため、また、人口減少対策には、若いお母さん世代の方に松前町に移り住んでもらうことが必要と考える。活性化する中で、高齢者の対策も充実したものになっていく。	健康課
北川原	5月16日	防災訓練	県との防災訓練の経費はどこから出たのか。	県との合同であったため、町の持ち出しは余りなく、場所の提供が主であった。	総務課
北川原	5月16日	公共下水道	公共下水道を北川原にも伸ばしてほしい。	計画は煮詰まっていないが、延伸は難しいと考える。	上下水道課
北川原	5月16日	婚活	人口を増やしたい、住みたいと思われるような町にするために、婚活に力を入れてもらいたい。県と同じようなものがあればいいと思う。	県と同じことをするのは、優先順位が下がると思う。ただ、松山市と周辺地域と合同で県の事業を活用して婚活を実施する予定はある。 (※H28年度中予管内で順次実施しており、松前町ではH28年12月4日に実施しました。)	福祉課
北川原	5月16日	学校給食	学校給食の量が少ない。子どもの好きなものが少ない。	給食費の値上げも行ったので、改善に努める。	学校教育課
北川原	5月16日	合併	合併をしなかったため、財政状況がよくないと言ったが、合併していれば、財政状況はどうなっていたのか。	実際はわからない。しかし、松前町としては、合併しなかったほうが結果的によかったと思っている。	財政課
北川原	5月16日	ひまわりバス	ひまわりバスの回数・経路の見直しは考えていないのか。	必要性などを見極めて判断したい。以前の福祉バスに比べては、利用者は増えている。便数を増やすと経費は増大することになる。	町民課
塩屋	4月12日	ゴミカレンダー	H28年度ゴミカレンダーが使いにくい。	他の地区でも出たが、今のものは広告主を募って無料で作成している。次年度に向け検討する。 (※H29年度からはレイアウトを見直します。)	町民課
塩屋	4月12日	地域の活性化	岡田校区での大型プロジェクトはないのか。	西古泉水源地改修や町道西古泉筒井線、消防団詰所等の計画はある。	総務課(全課)

平成28年実施 町政懇談会の記録(岡田校区)

地区名	月・日	項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (※印は、後日の対応です。)	担当課等
塩屋	4月12日	貯水池	工専地域の貯水池の水はけが悪く、野菜や稲が浸かってしまう。ポンプアップができないか。	ポンプアップするためには莫大な費用もかかるし、重信川を管理する国の許可も難しい。 (※この貯水池は、大雨などにより重信川の河川水位が高い時に内水を一時的に蓄えているものです。河川水位より低い貯水池の水をポンプアップすることは、費用面からも非常に困難であると考えます。)	まちづくり課
塩屋	4月12日	道路舗装	舗装の痛みがひどいところがある。	道路の舗装修繕に関しては、大字で取りまとめをし、要望していただくようになっている。その箇所を役場の方で現地調査をして、その年の予算の範囲内で、優先順位を決めて緊急性があるところから実施している。	まちづくり課
塩屋	4月12日	橋	古城橋の西の細い橋が老朽化している。	橋設置の経緯を確認する。町有施設であれば橋梁計画の中で順次取り組む。 (※現在、まずは町道の橋梁について長寿命化計画に基づいた対応を順次実施しているところです。その他の町管理の橋梁についても必要に応じた点検を実施し、点検の結果、対策が必要であれば適宜対応していきます。)	まちづくり課
塩屋	4月12日	ふるさと納税	ふるさと納税の返礼品は何か。寄附額の状況はどうか。	返礼品は町の特産品であるはだか麦や珍味、お米等からの選択制としている。ふるさと納税の本来の趣旨からすると、景品を渡して競争するというのはいかがという考えもあるが、松前の特産品をPRする場でもあるので、実績を上げていきたいと考えている。	総務課
塩屋	4月12日	避難所	警察学校を避難所として協定できないか。	警察学校は丈夫な建物であるので、警察学校と話をさせていただきたい。その他、役場前のマンションとコーポ鳥井は、災害の時には避難所としての協定を結んで使える建物になっている。他にも協定を結べそうな所があれば、働きかけをしていきたい。 (※警察学校としては、協定まではできないが、緊急時の一時的な避難場所としてなら利用は可能であるとのことでした。)	総務課
塩屋	4月12日	避難行動要支援者名簿	避難行動要支援者名簿に、自分でできる人、家族がいる人等対象外と思われる人が含まれているのではないか。	役場では、住民基本台帳を基に調査しており、家族の状況までの把握は難しい。今後、個別計画の作成が必要となるので、自主防災会や民生委員の協力が必要となる。また、近隣協力員の選定も必要となるので、御協力をお願いしたい。 (※町内自主防災組織に対し、個別計画の策定に着手いただくことをお願いする予定ですので、その際、自主防災会や民生委員の訪問調査によって居住状態の把握を行うようにしたいと考えています。)	健康課

平成28年実施 町政懇談会の記録(岡田校区)

地区名	月・日	項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (※印は、後日の対応です。)	担当課等
塩屋	4月12日	避難所	南海トラフ大地震が起こった場合、塩屋の避難所は、岡田小、中学校になるが、お年寄りや障害のある者にとっては遠い。塩屋は海拔0メートル地点で、津波到達点は4メートルほどになるそうなので、鉄骨で3、4階建ての30人程入れる避難所を作ってもらいたい。	南海トラフ大地震は、地震が発生してから2時間で到達する見込みであり、時間的には余裕があるので、岡田小、中学校への避難は可能と考えている。	総務課
塩屋	4月12日	防波堤	去年の大潮の時には、塩屋海岸の石が積んでいる所と防波堤の所の角のところまで、潮が来ていた。H3年の大きな台風が来た時に、防波堤を波が超えたことが一度だけあった。防波堤の嵩上げができないか。	海岸の防波堤は県管理である。H3年の台風の被害を受けて、県が堤防の高さを考え直して、新川まで整備をし直している。塩屋海岸においてもそういう不安の声があることは、県に伝える。	まちづくり課